

# ライブ配信の落とし穴

運営・配信者・リスナー 各者の思惑の違い

2023/04/29 4.23

# ライブ配信の情報モラル上の特徴

---

- ▶ 配信者とリスナーとの距離感が非常に近い
  - ▶ 配信頻度が非常に高い(1日3時間以上など)
  - ▶ 配信に連動しSNS等を利用することが多い
  - ▶ 無料アイテムや有料アイテムで配信者を応援することが出来る(高額有料アイテムが含まれており、一つのルームに数千万円を課金しているケースも存在する。)
  - ▶ 配信者にネット利用(配信・SNS等)上での危険性の意識が低い者が多く存在する
  - ▶ 有料アイテムを頻繁に利用する者に中高年が多く、中高年は情報モラル教育を受けていない
- 



# ライブ配信関係者それぞれの目的の違い

---

## ▶ ライブ配信運営会社

会員数の増大 配信者の増大 売り上げの増大  
ライブ配信の認知度向上 収益向上

## ▶ 配信者管理代理店(オーガナイザー)

公式配信者へIDを配布し公式配信者を管理する  
イベント企画・主催等もおこなう 収益向上

## ▶ 配信者(公式・フリー)

・配信者によって目的は様々  
芸能活動の一環として(ファンの獲得など)  
趣味の一つとして 自己実現の一環としてなど  
収益

## ▶ リスナー

・リスナーによって目的は様々  
娯楽として(配信自体を楽しむ、コメントのキャッチボールを楽しむ等)  
配信者を応援する  
自己顕示 等

---



# イベントの落とし穴

---

- ▶ 参加したらやっぱり勝ちぬきたいので夢中になってしまう
- ▶ 勝つには多くの配信が必要(配信回数が多ければ多いほどポイントを稼げる)で、配信過多になりがち
- ▶ イベントに勝つこと自体が配信の目的になってしまう
- ▶ 配信が義務になってしまう
- ▶ 配信過多になり本来の業務に支障をきたしてしまう
- ▶ 体と心の健康を害してしまう

● イベントで疲弊してしまっっては楽しい配信が出来なくなり、かえってフォロワーを失うことにもつながりかねない。

健康を害しては元も子もありません。

---



## 「がんばってる人を応援する」の落とし穴

---

- ▶ 鬼配信→がんばってる
- ▶ 体調が悪くてもつらくても配信する→がんばってる
- ▶ 生配信を最優先する→がんばってる
- ▶ 自分の言ったとおりに配信する→がんばってる
- ▶ イベントで結果を出す→がんばってる

※「がんばってる」への評価は非常に難しく、表面的に見える数字に偏重しやすくなる。

※配信内容の評価では無く、配信回数や配信計画通りの配信等の評価する。

※がんばってるから応援してあげる、との上から目線の方が多い。

応援者のほうが状況を理解してる前提なのでリスナーからは見えない配信者の事情(事務所理由や健康上の理由など)は考慮することができない。

→DM等で思い込みでアドバイスやダメだしを送り、受け入れられないと気分を害す。

---



# 生配信の落とし穴

---

- ▶ **配信サイト運営・リスナーやファンの目的・希望と、配信者の目的・希望が必ずしも一致するとは限らない**
- ▶ 配信サイトの仕組みは運営側の思惑（配信をより多くおこなってもらおう等）で作られており、それが配信者の希望や利益に添う物とは限らない。
- ▶ アドバイス等の肯定的な物でもリスナー・ファンの意見は、必ずしも配信者の希望や利益と一致するとは限らない。



# ライブ配信の落とし穴に落ちないために！

---

- ▶ 配信を始めた本来の目的を忘れない。
- ▶ 配信サイト運営・リスナー・配信者それぞれの思惑が違うことを理解し、立場の違う人のアドバイス等を鵜呑みにしない。
- ▶ 本来の活動(タレント活動・仕事や勉強等)に支障をきたさないように注意する。
- ▶ 睡眠不足や体調不良にならないように注意する。

